

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書  
広報担当 ☎6550(役場1階・町長懇談室)まで  
お知らせください。皆さんからの情報をお待ち  
しています!!



▲馬見岡綿向神社近くでは、西大路の曳山が展示され、祭囃子の音色が響き渡りました



▲秋の季節を感じながら、さつまいもやダリアを前に、絵手紙体験



▲棧敷窓から眺めると、曳山や神輿のミニチュアが展示されていました

## まちを歩いて昭和時代へ

秋のまちなか歴史散策と棧敷窓アート

10月16日(土)、17日(日)、馬見岡綿向神社や日野まちかど感応館を中心に、村井・大窪一帯で「棧敷窓アート」が開催されました。

今回は、「昭和」をテーマに展示が統一され、ガリ版やレコードなどの展示に「とても懐かしい」との声が多く聞かれました。そのほか、人力車の運行や曳山の特別公開が行われ、お囃子の音色を聴きながら、鯛そうめん定食を食すなど、日野ならではの楽しみもいっぱい。着物の観光客も見られ、「昭和」を振り返る催しとなりました。

また、工芸作家の作品や家々で工夫された展示作品が、町中を散策する観光客の目を楽しませました。



▲ミニチュア作品



▲玄関先に飾られた昭和時代の品々



▲建物がレトロな旧野口写真館



▲プロの選手やコーチにアドバイスを受けて、ボールを操る児童たち

## プロの選手はすごいなあ!

西大路小学校を滋賀レイクスターズが訪問

10月27日(水)、西大路小学校4・5・6年生の児童たちが、地域密着型のプロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」の佐藤浩貴選手、マイク・ミューラー選手、根間洋一アシスタントコーチからバスケットボールを教わりました。

児童たちは、プロ選手たちのアドバイスを受けながら、一緒にバスケットボールを楽しみました。その後、習ったことを生かして、学年対抗でシュートを競い合いました。

授業の最後は、マイク・ミューラー選手のダンクシュートを見学し、プロ選手の技に感激していました。



▲努力の証・メダルと賞状を持って【役場特別室】  
※カロム…おはじきとビリヤードの要素を組み合わせたようなゲーム。彦根市が発祥の地。

## カロム がんばってきたよ!

学童保育所 太陽の子・ヒノキオ

10月17日(日)、彦根市で行われた第23回カロム日本選手権大会に、学童保育所太陽の子とヒノキオの子どもたちが出場されました。今回、10名が上位入賞を果たされ、10月28日(木)には、町長を表敬訪問し、大会の結果を報告されました。

上位入賞者の方々はこちらのとおりです。おめでとございませう。

《太陽の子》「シングルス」▽低学年の部／2位・久村萌々花／4位・川東奨真「ダブルス」▽ジュニアの部／1位・園師陽奈・吉岡歩夢／3位・原田楓花・西村日香理／4位・山下慎一朗・田代公大《ヒノキオ》「ダブルス」▽親子の部／3位・村井琢海・村井舜【敬称略】

## 言葉の壁を越え 心の交流

ベトナム人高校生が農村民泊

11月6日(土)、7日(日)の2日間、ベトナムの高校生ら25名が来町されました。日本政府主催の21世紀東アジア域内の相互理解を促進するための事業で、日本滞在10日間の内の2日間を日野町で過ごされました。6月にインドから来町された際、大変好評だったことから、今回も日野町が滞在先に選ばれました。

日野町を訪れた高校生たちは、近江日野商人館見学、日野祭囃子体験、農村民泊体験をされました。最後の歓送会では、受入家庭との温かい心の交流に、多くの高校生が涙を流しました。受入家庭の皆さんもその気持ちを受け、涙のお別れとなりました。



三方よし!近江日野  
田舎体験

▲最後は涙でお別れ

▲日野祭曳山囃子方交流会の皆さんらとの共演が成功し笑顔で拍手【大窪会議所】



▲能面を付け、見事な能を舞う馬野さん。「自然豊かな日野町で育ったことは、想像力を必要とする能を舞うことにプラスになっています」

## 「能楽」ってなあに?

日野小学校で能楽鑑賞教室

11月8日(月)、日野小学校の全校生徒を対象に、能楽鑑賞教室が開催されました。

この教室は、日野小学校の卒業生で、重要無形文化財保持者の観世流能楽師の馬野義男さんが、「子どもたちのために」と開催されたものです。

体育館には、先生と用務員さんが作られた能舞台が出現しました。馬野さんは、能楽の歴史などを説明された後、「羽衣」の一部を披露されました。

昔ことばを使い、ゆったりと時間が流れる能の舞いに見とれる子どもたちは、貴重な日本の伝統文化を体験することができました。





▲登頂記念の登山証明書を発行するテントは、登山者でいっぱいになりました

## 綿向山ですてきな出会い

### ふれあい綿向山 Day

3合目では、バンジューとギターによるこもれびコンサートが行われました。温かいコーヒーやカレーなどを販売する「森のカフェテラス」が開設され、下山する人たちの心と体を温めました。



▲こもれびコンサート

11月10日(水)に、ふれあい綿向山 Day 実行委員会主催で行われた「ふれあい綿向山 Day」。この日を迎えるまでに、登りやすいようにと会員の皆さんが山を整備してくださいました。当日も、道中で案内をしてくださるなど、登山客は「とても親切にしてくださいました」と話されていました。

## 文化の秋に染まるまち

### 平成 22 年度日野町文化祭

11月13日(土)から21日(日)まで、町民会館わたむきホール虹と日野町立図書館を会場に、平成22年度日野町文化祭が開催されました。初日には、わたむき文化鑑賞会として、中国民族音楽演奏会が行われました。展示の部は、町内の学校やサークルなど、個性豊かな作品が一堂に会し、それらの作品を一目見ようと、多くの方が訪れました。また、発表の部では、ダンスや大正琴など、日頃の練習の成果を発揮されました。

そのほかにも、さまざまなワークショップが行われ、文化を身近に体験することができる場が設けられました。



▲第10回文化祭将棋大会。16名の方が参加され、5回の対局で優勝者が決定。駒を動かす音が響く中、真剣に対局【文化サークル独自ワークショップ・日野将棋クラブ】



◀展示会場は、出展者の作品で華やかになりました



◀「立体迷路」の楽しさに子どもたちは夢中



▲図書館には絵画や書道などが展示されました



▲卵の殻を使った作品



▲さまざまな生け花が共演